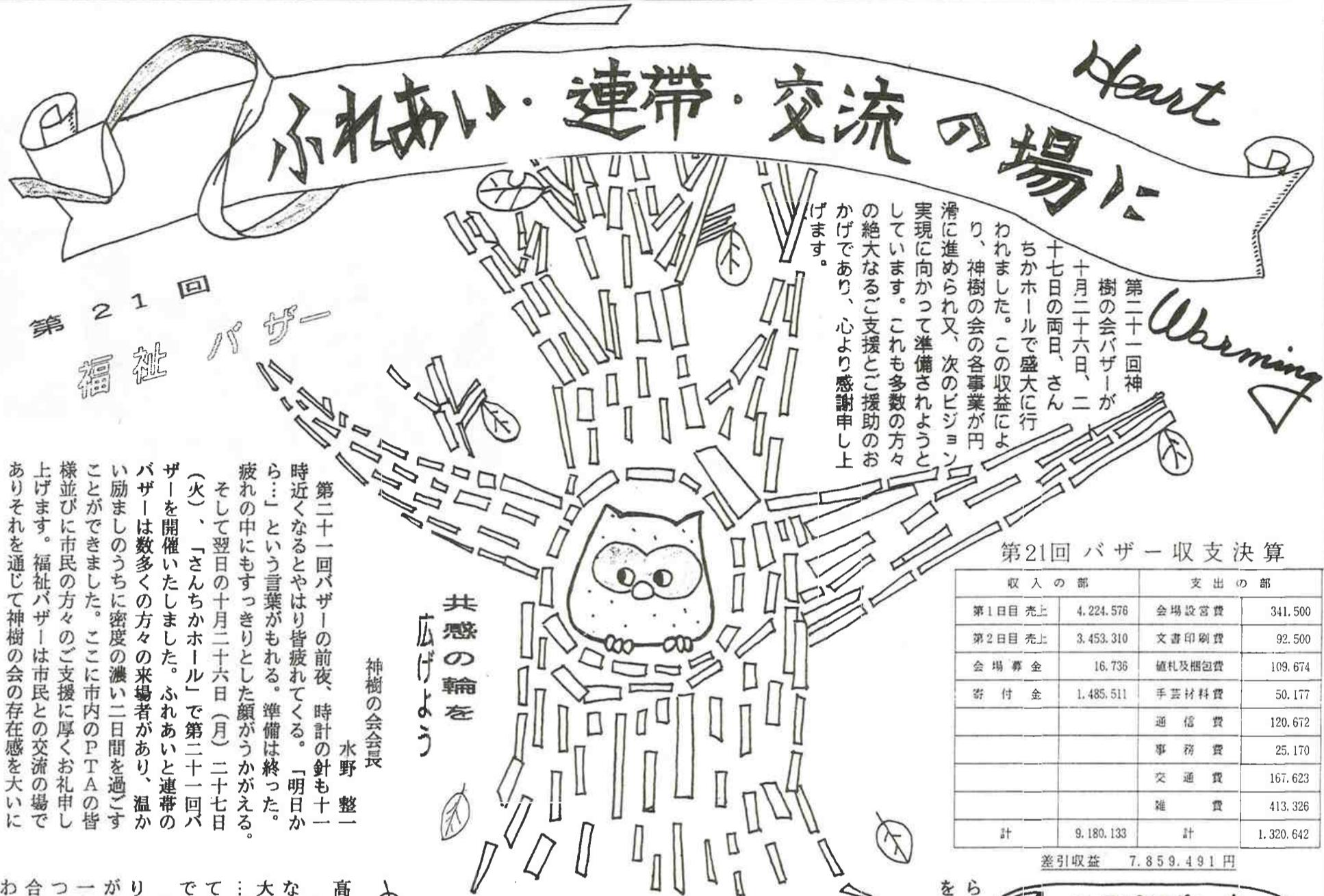


# 神樹の会会報

No. 28  
平成4年12月20日

発行所: 神樹の会  
発行人: 水野整一

本部事務所(六甲作業所内)  
〒657 神戸市灘区備後町3丁目2番22号 ☎ 821-1533  
六甲作業所、東部ディサービス、東部生活訓練所  
〒657 神戸市灘区備後町3丁目2番22号 ☎ 821-1533  
明芳ディサービス  
〒654 神戸市須磨区大田町6丁目4-4 ☎ 735-8835  
垂水作業所  
〒655 神戸市垂水区星陵台4丁目4番45号 ☎ 782-9675  
福祉の店“いたやど”  
〒654 神戸市須磨区大黒町2丁目2-12 ☎ 733-2477



第二十一回  
福祉バザー  
水野 整一  
神樹の会会長  
第二十一回バザーの前夜、時計の針も十一時近くなるとやはり皆疲れてくる。「明日から...」という言葉がもれる。準備は終った。疲れの中にもすつきりとした顔がうかがえる。  
そして翌日の十月二十六日(月)二十七日(火)、「さんちかホール」で第二十一回バザーを開催いたしました。ふれあいと連帯のバザーは数多くの方々の来場者があり、温かい励ましのうちに密度の濃い二日間を過ごすことができました。ここに市内のPTAの皆さん並びに市民の方々のご支援に厚くお礼申し上げます。福祉バザーは市民との交流の場でありそれを通じて神樹の会の存在感を大いに

高めてゆきたいと思っております。  
会員の皆さんには九月当初より、山のよくな善意の品物の整理、値つけ、梱包、そして大勢の先生方の応援も加わっての搬入、搬出...。思い起こす一つ一つです。目的に向かって手をたずさえ、手のぬぐもりを感じる毎日でした。

禅語に「孤掌鳴らしがたし」というのがあります。両手なら打ち合わせて音を出すことができますが片手では音が出ない。私たちは一人で生きるのでなく多数の人たちと社会をつくり生きているのです。互いに感謝し助け合いで生きていいくよう今後も一層努力を払わなければならないと考えています。



▲近江神宮の前で。霧で少しおぼやけています。

## 紅葉の中を散策

三十四名参加 日帰り遠足

去る十二月一日、神樹の会OB日帰り旅行が晚秋の中、三十四名の参加を得てとり行なわれました。小雨に煙る山間を縫い、保津川を横にし、昨年開設されたトロッコに乗り、京都亀岡から嵐山まで紅葉した山々を観賞しながら楽しみました。昼食は琵琶湖の南のほとりにある「千松」で豪華な舟料理をいただき、あとカラオケでお母さん方ご自慢のものが披露されました。

日頃忙しいお母さんは雑事や子供の介助から開放されリフレッシュされた一日でした。

私が今思うこと

大橋 恵

六甲作業所に行きはじめて三年になります。作業所の人は、ほとんどが友生の卒業生なので、学校の時から知っている人が多いですが、作業所にきていろいろ話をするようになつて学校時代よりも仲良くなりました。最近、友達と卒業してからも勉強を教えてくれるところができた。最近、友達と卒業してからもうかホールで盛大に行われました。この収益により、神樹の会の各事業が円滑に進められ又、次のビジョン実現に向かって準備されようとしています。これも多数の方々の絶大なるご支援ご援助おかげであります。心より感謝申し上げます。

差引収益 7,859,491 円

収入の部	支出の部
第1日目 売上 4,224,576	会場設営費 341,500
第2日目 売上 3,453,310	文書印刷費 92,500
会場募金 16,736	値札及梱包費 109,674
寄付金 1,485,511	手芸材料費 50,177
	通信費 120,672
	事務費 25,170
	交通費 167,623
	雑費 413,326
計 9,180,133	計 1,320,642

このゆびとまれ。

大橋 恵

ようと思い、七月からワープロを習っています。何年かかっても資格を取りたいと思っていますが、資格を取るとなると、三級で十分間に四百字打たないといけないし、ある程度の国語力も必要です。家でも早く打つ練習や漢字の勉強をしていますが、なかなか普通の人のようにはいきません。いろいろ習いたいことがあっても、普通の学校などへいけない人もいると思うし、ある程度の学力をつけたいと思っている人もいると思うので、そんな人のために、障害者でも資格が取れるくらいまで、じっくりとキツチリといろんな勉強ができるところがあればいいのと私は思います。

(友生養護学校昭和六十年度卒業生 六甲作業所所属)

## 『文化祭』改め『学校祭』に

秋の色彩も一段と鮮やかな十二月二十二日（日）に垂水養護学校の学校祭は、その名も「汐風祭」となづけられ、「心にかける七色の橋」をテーマに盛大にとり行われました。今年は、交流校のブラスバンドや合唱、近隣校のPTAの方々のコーラス、卒業生のバンドなど盛り沢山のプログラムの他に、地域の人々にも広く呼び掛けての神樹の会のミニバザーや各作業所・デイサービス事業の展示や販売も、垂水体育館で行われ、一つの新しい輪が生まれたように思います。

障害のある子どもたちが地域の中で、力強く生きていけるようにこの輪がより大きくより頑強なものに育っていくよう切に願っております。



▲みんなで盛りあがめ学校祭

## 理事長感謝状受賞

九月八日に神戸文化ホールで開催された平成四年度神戸市社会福祉大会において、次の方々が神樹の会から推薦により、奉仕活動・金品の寄付の各部門で神戸市社会福祉協議会理事長感謝状を受けられました。

## 奉仕活動の部

田中潤子 広瀬勝子

(六甲作業所推薦)

松田幸子

(火曜教室 推薦)

鷲岡了子

(六甲作業所推薦)

前川登美子

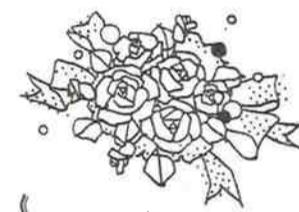
(垂水作業所推薦)

金品の寄付の部

本多博明 足立道三 文具マコト

(土井信義 協力自動車 推薦)

村原ふさ枝



本多博明	足立道三	文具マコト
土井信義	協力自動車	村原ふさ枝
(土井信義 協力自動車 推薦)	(六甲作業所推薦)	(垂水作業所推薦)

新年度も新しい気持ちで迎えたい

ねるトンパーティーにどうぞ参加を

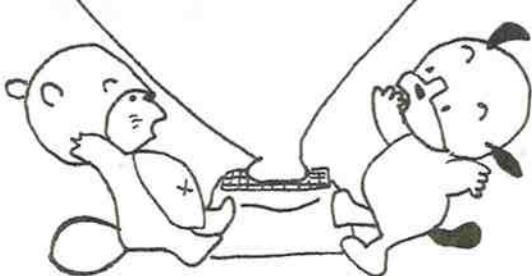
## 第4回

## 新春若者の集いご案内

日時 平成5年1月31日（日）

場所 県民会館 9F 902号室

費用 2,000円



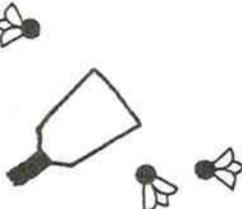
## 感謝！



## 神樹の会新年会ご案内

日 時  
平成5年1月24日（日）  
午後1時30分より  
場 所  
金龍閣（神戸新聞会館7F）  
（JR三ノ宮駅南側）  
TEL 221-3939  
会 費  
5,000円

同封の返信はがきで  
お返事下さい。



東で★パンパツてます★  
西で★パンパツてます★

感 謝

—神戸市PTA協議会四十周年に—

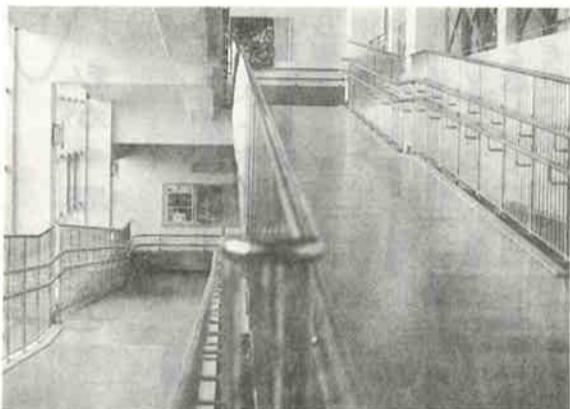
私たち神樹の会がバザーをはじめとして多大なるご協力とご支援をいただいている神戸市PTAが、今年で四十周年を迎えるました。去る十月二十九日には記念式典、フォーラム並びに祝賀会が開催されました。その席上神樹の会に井上会長より皆様の温かいお気持ちのこもったご寄付を頂きました。宮脇事務局長が、最重度の人たちのために、皆さまのご芳志を使わせて頂くとのお礼の挨拶をのべました。

- I 一回の利用者は何名くらいですか？
- I 在籍は十八名ですが、一回の利用者たるとして約四ヶ月。その後の様子を東西各室長の池田さん（I）と黒田さん（K）にお聞きしました。
- K 五名と八名ですね。登録は十四名です。
- K 内容を教えて下さい。
- I 第一、第四土曜日は各訓練（機器）、ワープロなど）、第二はスポーツ

## 協力をお願い

会員の願いや希望を広くお伺いし、又

神樹の会の今後の活動の方向を探るために正会員（中学生以上）にアンケートをお送りいたしました。どうぞ本音をご記入の上返送をお願いいたします。



▲広々としたスロープ。北校舎が建て直されて、とても近代的になりました。

## ★友生養護学校 北校舎の竣工

檣 崎 苗

昨年十一月から工事が始まりました。もうすこし長くかかると思っていました。

高三の私たちにとっても、とてもきれいな校舎で授業をしたり、広い多目的ルームで給食ができる大変嬉しいと思います。

校舎は廊下や教室が広々としているし、特別室も私達が使いやすいように、いろいろ工夫されていてとても便利です。

これからも、皆で大切にしたいと思います。

I 第一、三土曜日午後1時より  
垂水養護学校で。

K 第一、三土曜日午後1時より  
垂水養護学校で。

K 第一、三土曜日午後1時より  
垂水養護学校で。

K 第一、三土曜日午後1時より  
垂水養護学校で。

（高等部三年生）

## お詫び

今年も残すところあとわずかになりました。会報二十八号をお届けいたします。ご協力いただきありがとうございました。心よりご冥福を又、残された方々に天よりの慰めがありますようにお祈り申しあげます。

## 吉田耕二氏 言幸

神樹の会が昭和四十七年に発足して以来五十六年までの十年間会長を務められました吉田耕二氏が、去る十二月十一日に七十四歳をもって死去されました。

養護学校卒業後重度の障害のある方が生きがいをもつて生活できるよう願い神樹の会の創立に力を注がれました。初期の五年間は会の基礎固めの時期でありその後昭和五十二年に六甲作業所を五十四年に垂水作業所を開設するため、会員と力を合わせて活躍されました。

心よりご冥福を又、残された方々に天よりの慰めがありますようにお祈り申しあげます。

お身体を大切によりお年をお迎え下さい。

（乾 辻野 森山 元木 進元 西原 宮脇）